

かけはし

黄の2組
～ダイナミックワールド号～

「秋のダイナミックワールド」において、黄の2組で展開されている遊び、その遊びが始まったきっかけなど、ご紹介させていただきます。



▶ Central Idea

素材にはそれぞれ特性があり
人はそれを活用する

1学期の「生き物探究」をきっかけに、自分たちの誕生や成長について考えた子どもたち。運動会では、それをフープ(輪)を使って表現することに挑戦しました。子どもたちのなかでは運動会後も“赤ちゃん”や“輪”への興味が続き、いろいろな遊びに広がっていきました。毎日のようにラップの芯、お菓子の空き箱、ゼリーカップなど、好きな素材を組み合わせて遊びに必要なものをつくっています。様々な素材に触れるなかで、素材にはそれぞれ特性があることに気づき、自分たちの遊びに必要なものは、何を使ってつくったらいいのか探究中です。以下は、10月30日現在の遊びの様子です。これから、どう遊びが発展していくか、「ダイナミック参加」をお楽しみになさってください。

★赤ちゃんのおうち★

「赤ちゃんのお世話をしてみたい」という思いから生まれた遊び。



他のお部屋もつくろう！

「大きな段ボールが必要だね」と、それをおうちに見立て…赤ちゃんを育てるお部屋をつくりだし…。



家の中を明るくしよう

切り抜いて窓にしたり、壁には布を使ったりして、家の中が明るい雰囲気になるような工夫も。



ベビーカー、ベッドなど、赤ちゃんのお世話に必要なものを、日々つくり足しています。

★輪っかひこうき★

輪を使ってできる遊びを、みんなで考えたことがきっかけで生まれた遊び。

ペットボトルも切ったら輪になるよ



画用紙や牛乳パックなどでつくった輪をストローや割り箸の両端につけると、輪っかひこうきの完成！



軽い方がよく飛ぶね！

どんな輪(素材)の組み合わせがよく飛ぶのか、試行錯誤しています。

狙って飛ばせるように的をつくろう！



いろいろな形をくり抜いた段ボールの的が登場。目立つようにと、レインボーカラーに。的をめがけて飛ばしています。

★素材レース★

画用紙でつくった輪を転がしたことがきっかけで、いろいろな素材を転がすことに発展した遊び。



よく転がる素材が何か試している子どもたち。転がりやすい筒状の素材をたくさんみつけました。



ここ(レーン)を斜めにしたら速く転がるね

素材を転がすレーンには牛乳パックを選び、いくつもつなげ、その先にゴールのゲートも登場。



青信号になったら走らせてね！

スタートの合図を出す信号もつくり…2人で同時にいろいろな素材を転がし、速さを競う遊びに発展。

★ドーナツショップ みんなのWA!★

身近にある輪を探していると、「ドーナツをつくりたい」という声があがり生まれた遊び。



新聞紙でつくと柔らかいね

本物のドーナツみたいだね

新聞紙をねじって輪にするとドーナツの形に。和紙を貼るとつぶれにくくなることを発見!!



絵の具で色をつけ、4つの味が完成！細かく切った折り紙でトッピングもしました。



ルーレットがあると楽しいかも!?

お客さんに楽しんでもらえるようにと、みんなでアイデアを出し合っています。

★石アート★

ある子がおうちから石を持ってきたことから始まった遊び。



色を塗ってきれいな石にしたいな♪

園庭に落ちている木の実や枝、石も遊びに使えると紹介すると、家から持ってくる子も。



この石は富士山に見える！

これは猫の形

石がたくさん集まると、それぞれの石の形をいかして絵を描こうと挑戦。



石アートの作品が出来上がりました。お客さんにも描いてもらいたいと、石を収集中です！